

エスカレーター

登場人物

先輩サラリーマン

後輩サラリーマン

薄暗い中で、二人のサラリーマンが横になっている。

先輩 ふん！

天板をこじ開けようとする先輩。どんなに力を込めようと開かない。

後輩 どうですか？

先輩 …ホントに開かないな。

後輩 外からじゃないと、開かないんじゃないですかね。

作・中野 守 (中野劇団)

先輩 意味わかんねえ。…すいませーん！

反響する声。反応なし。

先輩 誰かあ！ すいませーん！

後輩 無駄ですよ先輩。

先輩 すいませーん！ 助けて下さい！

後輩 こんな時間に誰もいませんよ。

先輩 何で…。

後輩 完全に閉じこめられましたね…。

先輩 閉じこめられるって。ありえないだろ。

後輩 …。

先輩 こういうのって普通、エレベーターじゃない？

後輩 まあ、そうですね。

先輩 これ、おっかしいでしょう、エスカレーターの中に閉じ込められるって。

ふたりはエスカレーターの乗り降りする部分の内部に閉じ込められている。

先輩 ええ？ 何でえ？

後輩 相当古そうなエスカレーターでしたからね。

先輩 ええ？ でも古くてもさあ、エスカレーターに閉じこめられるとかあり得ないだろ？

後輩 まあ言っても仕方ないですから。

先輩 仕方なくくない？ 何がどうなってこうなったわけ？

後輩 覚えてないんですか？

先輩 うん。え？ わっけわかんないんだけど。

後輩 結構飲みましたからねえ。

先輩 え？ 何で閉じこめられてんの？

後輩 だから、エスカレーターに乗ってたら、急にガクンってなって。それでそのまま閉じこめられて。

先輩 …おーう、端折るにも程があるよ。どうすりゃこんなところ入り込むんだよ。てか、何でこんな狭いところに二人も入ってんの？ 入れてんの？ ありえないだろ。こ

んな、痛！（手をぶつける）

後輩 大丈夫ですか？

先輩 思いつき手ぶつめた。これ、完全にはまっちゃって、寝返りも打てないんだけど。

…これエスカレーターの何処？

後輩 中ですよ。

先輩 だから、中って何処？

後輩 エスカレーターのステップあるでしょ。その吸い込まれていく所の中ですよ。

先輩 俺等吸い込まれたってこと？

後輩 面白いですね先輩。それ凄いシユール。

先輩 充分シユールなんだけど？ この天板みたいな奴の上がエスカレーターの乗ると

こってこと？

後輩 多分。

問。

先輩 …今、何時？

後輩 さあ。多分二時は回ってると思いますけど。

がきこそ。

後輩 何してるんですか？

先輩 携帯で時間調べようと思って。あ、電話すればいいじゃん。…くそ、暗いなあ。全然見えないよ。…ああもう充電切れてる。おまえ、携帯は？

後輩 多分鞆の中です。(※エスカレーターの外にあつて後で鳴る)

先輩 鞆、何処？

後輩 鞆。店出るとき、持ってきました？

先輩 え？

後輩 さつきから探してるんですけど。なくて。店出る時持っていました？

先輩 いや、店を出た記憶もないから。

先輩 みんな何処行ったんだよ。

後輩 流星に家に着いてるんじゃないですか。…朝まで待つしかないですよ。朝になっ

たら誰か来るでしょ。

先輩 …トイレ行きたい。

後輩 ええ？

先輩 どうしよ。

後輩 ええ？ 無理ですよ。

先輩 ああもう、何でこんなになるまで飲んだんだよ。こんなことになるんだったら飲

むんじゃなかったよ。

後輩 痛い痛い！ 踏んでます踏んでます。

先輩 あ、ごめん。これ、蓋、自分で閉めなきゃ閉じこめられないよね？ 自分で閉め

たんじゃないの？

後輩 かも知れませんかえ。ま、酒入ると意味もなく強気になったりしますからねえ。

先輩 おまえ特にそういうところあるよな。

後輩 吉川さんのスカート捲ったり。

先輩 最低だよ。

後輩 何で捲ったんですか。

先輩 俺？ ええ？ 俺、そんなことしてた？

後輩 しかもパンツ見て三〇点とか叫んでました。

先輩 酷い話だな。…吉川さん怒ってた？

後輩 笑ってましたよ。

先輩 そっか。

後輩 目以外は。

先輩 駄目じゃん。

後輩 一応フォローしておきましたけど。

先輩 悪いね。

後輩 駄目ですよ。孫のいる人のスカート捲っちゃ。

先輩 ホントにな。何てフォローしてくれたの。

後輩 三〇点満点ですって。

先輩 そっか…。ああもう、ただでさえ嫌われてるのにな。

後輩 自覚あったんですか。

先輩 吉川さんの入れるお茶、俺のだけ雑巾の臭いするもん。しかし、何でエスカレーターの中に入ろうとしたわけ？

後輩 そういえば異様にテンション高かったですよねえ。店出るとき、みんなでこれか

ら何かやろうって言ってませんでした？

先輩 言ってた？

後輩 ええ。何かやろうって。それで移動しようって。

先輩 何を？

後輩 何だったっけな……。何かの話題から。

問。

先輩 野球だ。

後輩 あ、そうですね。野球しようってことになったんですよ。

先輩 あ、何か思い出してきた。近くに夜中まで照明ついているところがあるからって。

問。

先輩 で？

後輩 え？

先輩 だから何でエスカレーターの中にいるわけ？

後輩 さあ。

間。

先輩 これ、天板ふたりで思いつき蹴り上げて外れないかなあ。

後輩 蹴るんですか？ ちょっと待って下さい。背中が。よいしょ。

先輩 痛たたた。手を踏んでると思う！ 手を踏んでると思う！

後輩 すいません。

先輩 行くぞ。

後輩 何処蹴るんですか？

先輩 この辺が天板だと思うから、これ足？

後輩 はい。

先輩 おまえズボン履いてなくない？

後輩 あ、ホントだ。

先輩 え？ 何で!?

後輩 わ、全然気づかなかった。さっきからずっと指でスネ毛クリクリしてたのに。

先輩 何なんだよ。ったく。靴はないわ、ズボンはないわ。じゃあ、この辺蹴って。靴は？

後輩 履いてます。

先輩 じゃあいい？ いちにの。

二人 さん！

後輩 痛たたた！ タイムタイムタイム！

先輩 どうした？

後輩 背中が！ 痛くないんですか？

先輩 ああ、俺のどこ、何だろ、毛布みたいなのがある。

後輩 毛布？

先輩 入る前に拾ったのかな。

後輩 何なんでしょうね。僕ら、一人ズボン履かないで、一人毛布引きずって歩いてて、

周りの人間何も言わなかったんですかね。

先輩 言えなかったんじゃないかな。

後輩 毛布、余裕あったらちよっと伸ばしてもらっていいですか。

先輩 じゃあ、俺、体浮かしてるからその間に引っ張って。

後輩 はい。

先輩 いくよ。はい。

後輩 あれ？ 引っかかっています。

先輩 早くう！

後輩 待って下さい。片手しか使えないんで。

先輩 まだあ？

後輩 はい。いいすよ。

先輩 ふう。全部取るなよ。

後輩 すいません。もっかいお願いします。

先輩 え？ いくよ？ はい！

後輩 はい、OKです。

先輩 はあ…。これでも、助けられたとしても、外に出るの恥ずかしいよな。何て言い

訳すればいいんだか。

後輩 誰かが襲って来て、逃げようとして、この中に隠れたとか。

先輩 会社には知られたくないな。

後輩 ですね。

問。

先輩 吉川さん、何色だった？

後輩 緑。

先輩 みどり？

後輩 あ。

先輩 どうした？

後輩 え？ ああ、いえ。飲んでたときに、ちよつとエスカレーターに近い話題で喋ってたの思い出して。

先輩 何何？

後輩 動く歩道ってあるじゃないですか。

先輩 ああ。

後輩 誰かが言い間違えて、「歩く歩道」って言って。それ聞いて僕も先輩も十分位ゲラ

ゲラ笑ってて。

先輩 うん。

後輩 何でそんな笑ってたのかなって。今考えたら全然面白くないし。

問。

先輩 え？ それだけ？ こうなりたいきさつとかそういう話じゃないの？ てか、さっ

きから何か食べてない？

後輩 ハンバーガーです。

先輩 あそう。

後輩 先輩もどうですか？

先輩 さっきあれだけ食べたし。てか、何で持ってるの？ 鞆なのに、ハンバーガー

だけ…。

後輩 シェーキもありますよ。

先輩 ありがと。いや、何で？ ま、いいや。あ、やっぱり駄目。

後輩 何言ってるんですか、ひとりで。

先輩 トイレ我慢してるの思い出した。

後輩 ああ。そうでしたね。

間。

先輩 なあ。

後輩 はい？

先輩 今思ったんだけどさ。

後輩 ええ。

先輩 このエスカレーター。止まってるから、入り込めたんだよなあ。動いたらやばくない？

後輩 やばいですね。首もげて、下手すれば死にますよ。

先輩 首もげたら、下手しなくても死ぬだろ。

後輩 ふーん。

ヒールの足音。

先輩 ふーんって……。何とか自力で脱出しないと。

後輩 あれ？ 誰か来ましたよ。明かりが点きました。

先輩 え？ 助かった。おおーい！

後輩 シッ！

先輩 何だよ。

後輩 様子が変ですよ。

先輩 見えるの？ 何？ 変って。

後輩 バット持ってます。誰か探してるみたいで。

先輩 喧嘩でもあったのかな。誰かここに逃げて来たのかな。足音しなかったけど。

後輩 女の人ですね。

先輩 最近の女は怖いなあ。

間。

先輩 どした？

後輩 スカートの中が見えます。

先輩 覗いてる場合か。もうちよっとそっち行って。

後輩 緑のパンツです。

先輩 吉川さんだ。何でバット持ってんの？

後輩 誰かを追って来たんじゃないですか。

先輩 誰を？

間。

先輩 俺？ 冗談だろ。取り敢えず気づかれないようにしないと。

後輩 先輩。

先輩 静かにしろって。

後輩 目が合ってます。

先輩 野球だよ。俺らがないから探しに来てくれたんだよ。

後輩 すいません。思い出しました。やっぱり僕ら逃げてたんですよ。吉川さんから。

先輩 おまえがちゃんとフォローしてくれないから。

後輩 僕のせいですか？

間。

後輩 動かないですね。

先輩 開けられないんじゃないか？ だったらこのままじっと助けが来るの待ってたら。

後輩 何言ってるんですか。エスカレーター動かされたらどうするんですか！

先輩 何で聞こえるように言うんだよ！

後輩 ああ！ 吉川さん？ 何処？

先輩 吉川さん、は、話し合おう。な。

後輩 待って！ 動かさないで！ 動かさないで！

先輩 違うんだ！ あれは、社長の命令で仕方なかったんだ！ 吉川さん、野球だろ！

な！

都会の深夜にフェイドアウトしていく二人の声。終わり。